

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習活動及び教育活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月13日

学校名 福井市豊小学校

校長氏名 宇野 泰裕

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 豊地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校での節電、節水に努めます。
- ③ 地域と連携して、資源回収等、リサイクル活動に努めます。

2 取組内容

① 総合的な学習の時間における環境学習

5学年を中心に、豊地区を流れる狐川の環境を調査し、現状や問題を考えることを通して、豊地区の環境をより良くしていく方法を考え、町作りのアイデアや心構えがもてるようにしていきます。またそれらを下学年に伝えたり、地域へ発信したりしていきます。

② 節電・節水の取り組み

SDGs 委員会の活動として、節電、節水を呼びかけるポスター作りや強化週間の取り組みをし、結果や気付きを知らせることで、校内に節電、節水を呼びかけていきます。

③ 地域と連携しての資源回収、清掃活動

毎月1回アルミ缶回収を、豊教育振興会や地域と連携し行います。また夏季休業中には学校清掃を実施します。学校では、SDGs 委員会が各クラスの反故紙やエコキャップの回収を行います。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

③のアルミ缶・反故紙・エコキャップ回収や学校清掃活動を通じて、リサイクルの意識を高め、自分の仕事に責任をもち、地域の様々な人との関わりや協力を大切にしながら、主体的に取り組もうとする態度を養う。(⑥つながりを尊重する態度・⑦進んで参加する態度)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 福井市豊小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①豊地区の環境、地球環境について学習します。 ②学校での節電、節水に努めます。 ③地域と連携して、資源回収等、リサイクル活動に努めます。	
2 取組内容 ④ 総合的な学習の時間における環境学習 5年生が、豊地区を流れる狐川にすむ生き物を探したり、狐川のゴミ拾いをしたりした。現状や問題をとらえ、豊地区の環境をより良くしていく方法を考えた。また、学習した内容について、4年生に発表した。  ⑤ 節電・節水の取組 SDGs 委員会の活動としてポスターを作り、全校に節電、節水を呼びかけた。また、強化週間には具体的な取り組みをするために、何をするかの目当てを書いたすごろくを配り、クラス全体で取り組んでもらうよう呼びかけた。  ③ 地域と連携しての分別回収、清掃活動 豊教育振興会(PTA)と連携して、毎月1回アルミ缶回収を行った。5月には、3年生が地域の老人会の方々と一緒に校庭横の八幡山の草刈りボランティアを、また、9月には、親子での学校清掃を実施した。学校の取組としては、SDGs 委員会が中心になり、毎週1回各教室の古紙回収を行ったり、古紙の活用方法について全校に校内放送で知らせたりした。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ③のアルミ缶・反故紙回収や学校清掃活動を通じて、リサイクルの意識を高め、自分の仕事に責任をもち、地域の様々な人との関わりや協力を大切にしながら、主体的に取り組もうとする態度を養う。	
3 見直し	【具体的効果】 ①総合的な学習の時間を使った環境学習 5年生の狐川の環境調査では、予想より多くの種類の生き物を見ることができ、身近な環境である狐川に更に親しみをもった。また、狐川だけでなく、その移動中の道でゴミ拾いを行った。自分たちが思っている以上に川が汚れていて、ごみがたくさんあるという事実を知った。町中や川に安易にポイ捨てをせず、できるだけリサイクルしゴミを減らして環境保全に努めようとする意識が高まった。 

②委員会の取組

SDGs委員会では、各教室の古紙を回収し資源として役立てようと、回収ボックスを作成して各学級に配付し活用を促した。また、全校に節電、節水の具体的な取り組みを知らせたり、古紙の活用方法について知らせたりして、意識を高めるように努めた。



③地域と連携しての分別回収、清掃活動

アルミ缶回収は、豊教育振興会を中心に月1回行った。3年生の草刈りボランティアでは、地域の敬老会の方々と一緒に活動し、八幡山の自然を身近に感じ、大切にしようという意識を高めることができた。9月には学校清掃を開催し、多数の親子が参加した。



【改善点】

SDGs委員会を中心に環境保全に関わる活動を行い、学校全体としても SDGsを意識することができた。5年生の総合的な学習では、子どもたちが地域の人たちと一緒に身近な川について探求活動をすることで、地域の自然環境を守る意義や環境を守ることの重要性を実感することができた。

今後は SDGs委員会を中心に、環境に関する取組を積極的に行うとともに、学校全体として環境を守る意義や、その重要性について考えさせるような授業作りや活動をしていきたい。